

平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 才田 善之

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長

(氏名) 平山 繁之

TEL 0946-22-3875

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	1,948	0.1	△104	—	△126	—	△95	—
27年6月期第2四半期	1,945	△13.6	△29	—	27	△77.6	47	△61.3

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 △92百万円 (—%) 27年6月期第2四半期 29百万円 (△75.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	△15.19	—
27年6月期第2四半期	7.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
28年6月期第2四半期	4,976		2,015	40.5			319.68	
27年6月期	5,048		2,126	42.1			337.30	

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 2,015百万円 27年6月期 2,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	2.1	100	67.4	100	△22.2	50	△35.3	7.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期2Q	6,610,000 株	27年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	304,730 株	27年6月期	304,730 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期2Q	6,305,270 株	27年6月期2Q	6,305,270 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 四半期建設事業受注の概況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用情勢に改善傾向がみられ、緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、中国の景気減速懸念による新興国や資源国の景気減速、世界的な需要の減少等、我が国経済をとりまく環境も不透明であり、依然として注視を要する状況が続いております。

建設業界におきましては、民間建設投資は堅調に推移すると思われるものの、公共投資につきましては当面、減少基調が予想され、建設労働者不足、建設資材価格の高騰に伴う建設コスト上昇等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は19億4千8百万円（前年同四半期比0.1%増）、営業損失1億4百万円（前年同四半期は営業損失2千9百万円）、経常損失1億2千6百万円（前年同四半期は経常利益2千7百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は9千5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益4千7百万円）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は8億3千9百万円（前年同四半期比53.6%増）、完成工事高は7億3千6百万円（前年同四半期比3.0%減）、営業損失は1億2千1百万円（前年同四半期は営業損失1千8百万円）となりました。

(碎石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は7億7千3百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は9千6百万円（前年同期比25.2%増）となりました。

(酒類事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は1億8千5百万円（前年同四半期比10.5%減）、営業損失は1千4百万円（前年同四半期は営業損失2千6百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第2四半期連結累計期間の売上高は2億5千2百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益は1千6百万円（前年同四半期比57.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は24億2千3百万円となり、前連結会計年度末とほぼ同額となりました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が1億5千4百万円増加しましたものの、現金預金が1億5千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は25億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が5千9百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、49億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千1百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は24億9千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千3百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等9千6百万円、未払法人税等2千9百万円、未払費用2千2百万円及びその他が2千万円減少しましたものの、短期借入金1億7千9百万円及び未成工事受入金が9千1百万円増加したことによるものであります。固定負債は4億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千4百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が3千6百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、29億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千9百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は20億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千1百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は40.5%（前連結会計年度末は42.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月期決算発表時（平成27年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,213,127	1,055,564
受取手形・完成工事未収入金等	857,742	1,012,469
未成工事支出金等	188,984	189,070
繰延税金資産	48,649	81,434
その他	120,668	87,890
貸倒引当金	△5,447	△3,417
流動資産合計	2,423,724	2,423,012
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	382,978	368,974
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	563,732	519,597
土地	755,470	755,770
リース資産(純額)	30,045	20,936
その他	51,369	59,116
有形固定資産合計	1,783,597	1,724,394
無形固定資産		
採石権	19,588	12,666
その他	3,501	4,332
無形固定資産合計	23,090	16,998
投資その他の資産		
投資有価証券	287,212	281,978
保険積立金	161,912	165,346
繰延税金資産	21,578	20,843
退職給付に係る資産	90,145	81,976
その他	324,354	328,511
貸倒引当金	△67,325	△66,313
投資その他の資産合計	817,877	812,342
固定資産合計	2,624,565	2,553,736
資産合計	5,048,289	4,976,749

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	567,781	470,810
短期借入金	1,530,346	1,710,225
リース債務	19,986	13,012
未払費用	80,285	57,939
未払法人税等	35,915	6,208
未成工事受入金	103	91,457
工事損失引当金	15,600	6,000
賞与引当金	4,881	3,718
その他	159,610	138,967
流動負債合計	2,414,511	2,498,339
固定負債		
長期借入金	304,902	268,007
リース債務	17,247	12,143
繰延税金負債	9,170	5,882
退職給付に係る負債	140,746	141,366
役員退職慰労引当金	28,826	29,239
その他	6,087	6,087
固定負債合計	506,979	462,725
負債合計	2,921,491	2,961,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	535,063	420,352
自己株式	△35,728	△35,728
株主資本合計	2,158,859	2,044,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,492	14,321
為替換算調整勘定	△52,553	△42,785
その他の包括利益累計額合計	△32,061	△28,463
純資産合計	2,126,798	2,015,684
負債純資産合計	5,048,289	4,976,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高		
完成工事高	759,831	736,741
兼業事業売上高	1,185,994	1,211,978
売上高合計	1,945,825	1,948,720
売上原価		
完成工事原価	721,466	838,481
兼業事業売上原価	935,566	878,289
売上原価合計	1,657,032	1,716,771
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	38,364	△101,739
兼業事業総利益	250,428	333,688
売上総利益合計	288,792	231,948
販売費及び一般管理費	318,170	336,010
営業損失(△)	△29,378	△104,061
営業外収益		
受取利息	237	190
受取配当金	1,078	1,141
固定資産賃貸料	1,992	2,207
為替差益	49,490	—
持分法による投資利益	12,737	13,432
貸倒引当金戻入額	4,001	3,034
その他	4,070	2,460
営業外収益合計	73,606	22,466
営業外費用		
支払利息	14,757	12,988
為替差損	—	21,278
その他	2,071	10,425
営業外費用合計	16,829	44,692
経常利益又は経常損失(△)	27,399	△126,287

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	367	232
特別利益合計	367	232
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	174	—
特別損失合計	175	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	27,592	△126,055
法人税、住民税及び事業税	1,646	2,192
法人税等調整額	△21,445	△32,452
法人税等合計	△19,798	△30,259
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,391	△95,795
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	47,391	△95,795

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,391	△95,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,702	△6,170
為替換算調整勘定	△35,754	9,767
その他の包括利益合計	△18,052	3,597
四半期包括利益	29,339	△92,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,339	△92,198
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,592	△126,055
減価償却費	133,222	97,204
減損損失	174	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,569	△2,905
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,527	△1,163
工事損失引当金の増減額(△は減少)	30,100	△9,600
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,073	9,379
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	860	413
受取利息及び受取配当金	△1,315	△1,331
支払利息	14,757	12,988
為替差損益(△は益)	△49,490	21,278
その他の営業外損益(△は益)	1,000	1,000
持分法による投資損益(△は益)	△12,737	△13,432
固定資産売却損益(△は益)	△367	△232
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	△220,676	△154,457
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△18,444	△3,591
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,236	△929
仕入債務の増減額(△は減少)	29,312	△95,472
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,735	△23,343
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△47,066	91,353
その他の資産の増減額(△は増加)	△34,677	△13,426
その他の負債の増減額(△は減少)	△60,815	△9,536
小計	△228,243	△221,859
利息及び配当金の受取額	2,207	2,223
利息の支払額	△15,177	△12,645
法人税等の支払額	△26,725	△33,297
法人税等の還付額	8,972	3,255
営業活動によるキャッシュ・フロー	△258,966	△262,322

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120,000	△120,000
定期預金の払戻による収入	120,000	120,000
投資有価証券の取得による支出	—	△500
有形固定資産の取得による支出	△63,710	△31,714
有形固定資産の売却による収入	367	232
貸付けによる支出	△3,000	—
貸付金の回収による収入	2,714	37,494
保険積立金の積立による支出	△3,433	△3,433
その他	△602	921
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,664	3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,031	217,815
長期借入金の返済による支出	△105,997	△74,831
自己株式の取得による支出	△80	—
リース債務の返済による支出	△11,119	△12,078
配当金の支払額	△18,798	△18,761
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,026	112,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,144	△10,383
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△435,512	△157,562
現金及び現金同等物の期首残高	1,084,488	786,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	648,975	629,431

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	759,831	737,806	207,210	1,704,848	240,977	1,945,825	—	1,945,825
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16,112	591	16,704	12,698	29,402	△29,402	—
計	759,831	753,919	207,802	1,721,552	253,675	1,975,228	△29,402	1,945,825
セグメント利益又は損失(△)	△18,460	76,810	△26,385	31,963	10,569	42,533	△71,911	△29,378

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額71,911千円には、セグメント間取引消去29,402千円、各報告セグメントに配分していない全社費用42,508千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	736,741	773,996	185,409	1,696,148	252,572	1,948,720	—	1,948,720
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,845	5,102	435	29,383	7,254	36,637	△36,637	—
計	760,586	779,098	185,845	1,725,531	259,826	1,985,357	△36,637	1,948,720
セグメント利益又は損失(△)	△121,833	96,194	△14,354	△39,993	16,623	△23,369	△80,692	△104,061

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額80,692千円には、セグメント間取引消去36,637千円、各報告セグメントに配分していない全社費用44,054千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成28年6月期第2四半期累計期間	793,905	71.8
平成27年6月期第2四半期累計期間	462,100	△65.1

(注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 ・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成28年6月期 第2四半期累計期間		平成27年6月期 第2四半期累計期間		比較増減 千円	増減率 %
			千円	%	千円	%		
建設事業	土 木	官公庁	608,317	76.6	291,820	63.2	316,497	108.5
		民 間	182,980	23.0	87,680	19.0	95,300	108.7
		計	791,298	99.7	379,500	82.1	411,797	108.5
	建 設	官公庁	2,502	0.3	—	—	2,502	—
		民 間	105	0.0	82,600	17.9	△82,494	△99.9
		計	2,607	0.3	82,600	17.9	△79,992	△96.8
	合 計	官公庁	610,819	76.9	291,820	63.2	318,999	109.3
		民 間	183,086	23.1	170,280	36.8	12,805	7.5
		計	793,905	100.0	462,100	100.0	331,805	71.8

(注) ・パーセント表示は、構成比率であります。